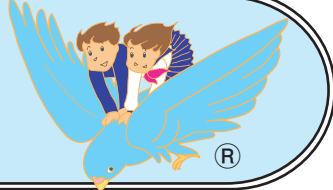


君とつばさ



令和6年1月1日
 発行・公益財団法人 交通遺児育英会
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-1
 (電話) 03(3556)1789
 (HP) https://www.kotsujii.com

©交通遺児育英会

心塾新東京寮が完成

3月から入居開始



南向き4階建ての居住棟。共用棟と渡り廊下でつながる。右の写真は正門にある「心塾」の銘板。江戸時代の医師・蘭学者、緒方洪庵の曾孫で当会常任理事を務めた緒方富雄・東京大名誉教授(故人)が揮毫。旧寮から引き継がれた。

2021年から建て替え計画が始まった心塾東京寮(東京都日野市)の新寮が11月末に完成、施設の引き渡しが行われた。3月から現塾生の入居が始まる。設計は学校など公共施設レベルの「耐震等級2」を採用。居住棟には68人(男女各34人)が入居可能で、食堂、イベントホールなどが入る共用棟はバリアフリー対応。災害時には当会のBCP(事業継続)機能を備える。(2面に関連記事)

事業活動、コロナ前の水準に

令和5年度上期事業・会計報告

交通遺児育英会は11月28日、第38回通常理事会を開き、今年度上期の事業・会計報告を行った。新型コロナウイルスによる行動制限の緩和により各事業を再開し、コロナ前の水準まで回復した。主要事業の「高校奨学生と保護者のつとめ」「海外語学研

修」は、ともに4年ぶりに実施された。また、新東京寮の竣工に伴い、学生寮管理規程を一新した。上期の採用者数の合計は8388人で、貸与・給付を合わせた奨学金総額は2億2661万円。今年度は、奨学金の一部給付を高校生(月額1万円)まで拡大。令和2

年度から大学奨学生らに導入された一部給付が、全奨学生を対象に実現した。上期の採用者数の合計は8388人で、貸与・給付を合わせた奨学金総額は2億2661万円。今年度は、奨学金の一部給付を高校生(月額1万円)まで拡大。令和2年度から大学奨学生らに導入された一部給付が、全奨学生を対象に実現した。上期の採用者数の合計は8388人で、貸与・給付を合わせた奨学金総額は2億2661万円。今年度は、奨学金の一部給付を高校生(月額1万円)まで拡大。令和2

納者、滞納額とも減少傾向にある一方、生活保護、住民税非課税世帯の返還免除が大幅に増えた。

◆会計報告(決算予想)
 経常収益は財産運用益2億2000万円、受取寄付金7億5000万円、など計9億9000万円。経常費用は事業費10億3100万円、管理費8900万円の計11億2000万円。当期経常増減額は1億3000万円の赤字となる見込み。

生成AIに任せたらあなたはこうなる

新年おめでとうございます。心新たに皆さんそれぞれの目標に向かって少しずつでもいいから前進しましょう。

最近はいろいろなところで生成AI(人工知能)が話題になります。この技術は良い面もありますが、いろいろな問題をほらむものもあると思います。年頭にあたり、この生成AIについて考えてみようと思います。

生成AIは多様な機能を持っていて、音楽、小説、絵画、脚本、詩、歌詞などの創作ができ

年頭のごあいさつ

交通遺児育英会会長

石橋 健一



しかしながら、私は今自分が考えていることを言葉にしたいとき、それをチャットGPTに頼もうとは思わないし、そもそもこういうことをチャットGPTに指示する暇があったら自分で書き始めると思います。

生成AIは人の記憶の下部構造とは比べ物にならない巨大なデータからなる下部構造を持つでしょう。しかしそれは個人の持つ下部構造記憶とは違って、各社の生成AIシステムで多少の違いはあるにせよ、ある意味万民共用のデータから成るものであってそこに個性はない、個人データであればそこにあったかもしれないそのデータにまつわる感情の記憶もありません。

生成AIは人の記憶の下部構造とは比べ物にならない巨大なデータからなる下部構造を持つでしょう。しかしそれは個人の持つ下部構造記憶とは違って、各社の生成AIシステムで多少の違いはあるにせよ、ある意味万民共用のデータから成るものであってそこに個性はない、個人データであればそこにあったかもしれないそのデータにまつわる感情の記憶もありません。

1年余り前、2023年を占って「新しい戦前」と評したのは、スレートのタモリさんだった。ウクライナ侵攻など世界情勢にも触発され、社会を覆う重苦しい空気を感ずり取ったことだろう。▼はたして防衛力の大幅強化を決めた現政権。支持率低迷にあえぐ状況下、与党内には改憲を前面に出して

高校奨学生らを対象 米国「海外語学研修」 6年度募集要項決定

コロナ禍で3年間中断した後、令和5年度に再開した高校奨学生らを対象とする「海外語学研修」の来年度募集要項が決定した。(3面に今年度の研修レポートを掲載)

ニテ州ロサンゼルス郊外。テメキユラで、全国から集まった20人が約3週間の日程で参加した。6年度は約30人を募集し、7月下旬〜8月上旬、米国で研修を行う予定。大阪で面接審査を行い、最終決定する。

となる奨学生には、1月中に募集要項の詳細が郵送される。語学研修生の選考は、応募時の作文で候補者を選出。3月下旬に東京・大阪で面接審査を行い、最終決定する。

心塾に刻む新たな歴史

～塾生の思いつなぐ～新東京寮が完成

男女棟の1階に、それぞれ設置された大浴場。4人程度が同時に入れる。各居室はシャワーブースを備えるが、「湯舟で肩まで」派も納得できそう。



玄関前のロータリー広場に移植された心塾のシンボル「ヒボクラテスの木(スズカケ)」



共用棟1階の個人用メールボックス。宅配ロッカー(左側)も完備され、不在時も安心。

設備一新

東京寮の西側には住宅街が広がる。部屋によっては、晴れた日に家並みの向こうに富士山のシルエットを望めるかも。(写真⑥は4階から撮影)

晴れたら富士山も



伝統受け継ぎながら

新東京寮では現奨学生、卒業生にはなじみの場所も模様替えされた(写真は上段が新東京寮、下段は旧寮。上段左から正門、食堂などが入る共用棟外観、食堂内部)。入・卒業式が行われるイベントホール。伝統を受け継ぎながら最新の施設に生まれ変わった。

「きょうだいを亡くした子」の支援探る

交通事故被害者サポート事業・警察庁シンポジウム

交通事故被害者サポート事業として警察庁が主催する「交通事故で家族を亡くした子どもの支援に関するシンポジウム」が11月21日、神戸市であった。専門家の講演に続き、きょうだいを失った遺族2人が自身の体験を発表。被害者支援のあり方について意見を述べた。高校生の時に1歳上の兄を失った女性は「自分には自分の人生がある。残された子の話をもっと聞いてもらえる機会があればいい」と話した。また、中学生の時に高校生の兄を亡くした男性は「(加害者との)民事訴訟を巡って家族の意見が食い違い、関係も悪くなった。アドバイスがほしい」と話した。また、問題点を再認識できたと話した。



居住棟の個室には新たにシャワーブース(写真⑤)も

「また作ってね!」誰かを幸せにするパティシエを目指す

3年 有働葵

私はこの1年で将来の夢が大きく変わりました。もともと薬剤師になりましたが、今思っています。自分では「美味いよ!」「また作ってほしいな!」と、作ることに楽しさと同時に、分量を間違えたり手順が違えば出来上がるものが全く違うという大変さも学べたからです。

二つ目は、家族の誕生日に食べたケーキがすごく可愛くて、とても美味

一つ目は友達たちの付き添いで行ったオープンキャンパスです。自分で一からデザートを作ってみると、作ることに楽しさと同時に、分量を間違えたり手順が違えば出来上がるものが全く違うという大変さも学べたからです。

二つ目は、家族の誕生日に食べたケーキがすごく可愛くて、とても美味

一つ目は友達たちの付き添いで行ったオープンキャンパスです。自分で一からデザートを作ってみると、作ることに楽しさと同時に、分量を間違えたり手順が違えば出来上がるものが全く違うという大変さも学べたからです。



高校生の声

夢は変わっても、学び続けるという事は同じなので、常に新しいことを学んでいこうと思います。(北海道)

「また作ってね!」誰かを幸せにするパティシエを目指す

2年 小野瑞姫

私の将来の夢は世界と対等に取引ができる「商社マン」になることです。理由は二つあります。

一つ目は商業高校に進学して「お金」に興味を持つからです。進学する前は、お金に無頓着だった私は、よく衝動買いをしてしまったり、無駄なものにお金を使っていた。しかし、高校の授業でお金の計算を細かくするように、企業マーケティングの仕方

一つ目は、地理の授業の最初にニュースをいくつか見るのですが、よくアフリカの貧困、飢饉について取り上げられています。今、ロシアとウクライナが戦争している、アフリカに届くはずだった支援が大幅に減りました。そこで「フェアトレード」に興味を持つようになりました。

フェアトレードは前からあるものですが、スーパーなどでフェアトレード商品は値段が高く、認

しかなかったからです。自分にもこんな才能があればいいなと思いました。自分が作ったケーキを「美味いよ!、可愛い」と感じるからです。

三つ目は、自分が作ったマカロンやクッキーなどを友達にプレゼントしたらすごく喜んでくれたことです。自分では「失敗しちゃったかな」と不安に思っていたのに、「美味しいよ!」「また作ってほしいな!」と、作ることに楽しさと同時に、分量を間違えたり手順が違えば出来上がるものが全く違うという大変さも学べたからです。

二つ目は、家族の誕生日に食べたケーキがすごく可愛くて、とても美味

一つ目は友達たちの付き添いで行ったオープンキャンパスです。自分で一からデザートを作ってみると、作ることに楽しさと同時に、分量を間違えたり手順が違えば出来上がるものが全く違うという大変さも学べたからです。

二つ目は、家族の誕生日に食べたケーキがすごく可愛くて、とても美味

一つ目は友達たちの付き添いで行ったオープンキャンパスです。自分で一からデザートを作ってみると、作ることに楽しさと同時に、分量を間違えたり手順が違えば出来上がるものが全く違うという大変さも学べたからです。

二つ目は、家族の誕生日に食べたケーキがすごく可愛くて、とても美味

一つ目は友達たちの付き添いで行ったオープンキャンパスです。自分で一からデザートを作ってみると、作ることに楽しさと同時に、分量を間違えたり手順が違えば出来上がるものが全く違うという大変さも学べたからです。

二つ目は、家族の誕生日に食べたケーキがすごく可愛くて、とても美味

一つ目は友達たちの付き添いで行ったオープンキャンパスです。自分で一からデザートを作ってみると、作ることに楽しさと同時に、分量を間違えたり手順が違えば出来上がるものが全く違うという大変さも学べたからです。

二つ目は、家族の誕生日に食べたケーキがすごく可愛くて、とても美味

一つ目は友達たちの付き添いで行ったオープンキャンパスです。自分で一からデザートを作ってみると、作ることに楽しさと同時に、分量を間違えたり手順が違えば出来上がるものが全く違うという大変さも学べたからです。

(兵庫県)

2023 海外語学研修を終えて〜① 共に過ごした時間、一生の宝物

河野 莉子
3週間は、すごく短く感じました。
米国では言語をはじめ文化や人柄、景色など日本との違いをたくさん体験できて、興味深かったです。どこに行っても皆フレンドリーで、リスが道端を走っていたりして「私は今、米国にいるんだな」と実感しました。
ホストファミリーと過ごす時間は、楽しい時間でした。買い物や公園に行ったり、ストロップを囲んで話したり、写真を撮り合ったり、そんな何げない日常がすごく楽しかったです。

最終日の朝、ホストファミリーが車で「いつでも帰ってきても、あなたは私たちの家族だからね」と言ってくれたのが忘れられません。お別れの時、こらえきれず泣いてしまいました。
研修を通して、自分の意志を強く持つこと、自分の気持ちを相手に伝えることの大切さを学びました。私は両方ともすごく苦手です。今回の経験で、自分の感情を言葉にできるようなりたいと強く思いました。この研修での出会いや気持ちを大切にしながら、人として成長できるような頑張ります。(大分県)

「めっちゃ涼しいやん」これが米国に着いた私の最初の感想でした。日本と違い、とても涼しく心地よかったです。お土産の買い方がわからずにお口お口していたら、券売機の前で案内して買終わるまで面倒を見てくれたお兄さんがいた。話しかけてくれ、すぐに慣れました。ホストファミリーは日本人で、車の移動中、ONE OK ROCKの曲が流れ、とても親近感を覚えました。
ホストファミリーはいろいろな場所に連れて行ってくれ、ほとんどの夕食は日本食でした。とても美味しい食事、毎日の楽しみでした。そこに味が体に染み渡りました。私は研修中に不安になったことが一度もありましたが、一緒にいったメンバーが最高だったからです。勉強の時間も、どこかに出かけた時も、それぞれの方言の話をしていても、常に最高の笑顔で迎えてくれたから米国での時間をより楽しめたと思います。わからない時は互いに助け合い、いい関係を築けて本当に良かったです。またこのメンバーで集まりたいです。



牧田 満月

飛行機で米国に着いたのは夜の10時頃。ホームステイ先のマザーが連れて来てくれた家の電気は消され、暗かった。普段は寝ている時間なのに迎えに来てくれたのだ。申し訳ないと思うと同時に、この人がホストファミリー



でよかったと思った。翌日、連れて行ってもらった教会では、さっそくマザーの友達に話しかけてきた。上手には話せなかったが、知らない人と英語で会話できたというところが嬉しかった。米国の人は基本的に皆優しい。映画館でチケットの買い方がわからずにお口お口していたら、券売機の前で案内して買終わるまで面倒を見てくれたお兄さんがいた。話しかけてくれ、すぐに慣れました。ホストファミリーは日本人で、車の移動中、ONE OK ROCKの曲が流れ、とても親近感を覚えました。

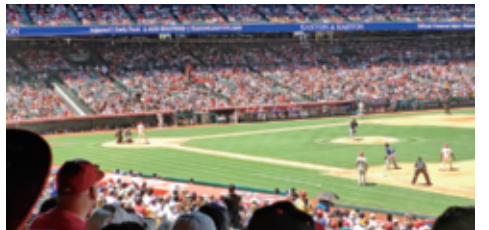
私がこの語学研修に参加したのは、英語の先生に外国とのいろいろな文化の違い、歴史的事件、また英語の面白さというものを教えてもらい、「英語をさらに学んでみたい」「本場を見てみたい」と思っていた頃、この研修を知ったからです。米国に着くまでは、ホストファミリーと英語で話せるのか、うまくやっけていけるのか、不安と緊張でいっぱいでした。いざホストファミリーに会うと頭が真っ白になって、簡単な英語しか出さず、「コーラ飲む？」と聞かれた時の「ok

e」さえ聞き取れませんでした。ですが、日が経つにつれて、アクティビティや授業の内容などを話せるようになりました。さらには、自分が悩んでいる時に相談できるようなにもなり、ホストファミリーも真摯に相談に乗ってくれ、とても心温まったことを覚えています。私の場合、英語でコミュニケーションができるようになったのは、相手に伝わるまで表現を変えたり、身ぶり手ぶりで伝えてみたりして、何とかして伝えるようになった姿勢が大きかったと思います。実際、会話の中ではほぼ中学で習う単語しか使っていませんでした。この語学研修では、英語を学ぶと同時に伝えるということの大切さ、伝えるための姿勢というものを学びました。(東京都)



大川原 輝空

私は高校が英語科のため、現地でもなんとなかならと考えることができました。しかし実際は、間違いを恐れてうまく話せず、会話力のなさを痛感しました。ですが、リスニングではホストファミリーの会話を聞き取ることができ、自信ができました。通じなくてもあきらめずに話そうとすることが大切だと思い、単語だけでも話してみると通じるようになり、達成感でいっぱいでした。ホストファミリーには多くの新しいことを経験させてもらいました。最初は全然話せなかったのに、マザーがたくさん話しかけてきてくれて、気持ちも楽になりました。それからファミリーの誕生日を祝ったり、夜まで子どもと遊んだり、本家の家族のように接してくれました。その気持ちがとても嬉しかったです。観光地にも行きました。アイスランドでは、日本にはないアトラクションを楽しみました。大リーグ・エンゼルスの野球観戦では、初めて大谷翔平選手を見ることができてとても幸せでした。日本の野球とは違う雰囲気でも新鮮でした。海では波にのまれながらも何度も波乗りにも挑戦することが、とても思い出深いです。素敵(素敵)少(少)トファミリー、現地の方々や研修に参加した皆と共に過ごした3週間は一生の宝物になりました。研修に参加してより英語が好きになり、より英語に関わる仕事に就きたいと思いました。もっと英語力を伸ばし、自分に足りないことをできるようにして、夢を叶えたいです。(滋賀県)



最初はうまくやっていけるか心配でしたが、ホストファミリーは私を歓迎してくれ、家族のように接してくれました。彼らは英語とスペイン語の2か国語が話せます。家ではよくスペイン語を話していたので、会話に加わるのは難しかったのですが、私には英語で優しく話しかけてくれました。また、スペイン語の挨拶を教えてもらったり、日本語の挨拶を教えたりするなどしてとても面白い文化交流ができました。知らない人でも会話を楽しんだり、店員さんと挨拶を交わしたりする米国のフレンドリーな文化は、とても心地の良いものだと感じました。私は日本の社会に少し窮屈さを感じていました。世界をのびのびと知り、海外に希望を見つけていきた。そして海外で働きたいと強く思うようになりました。また、海外に友人ができたこともあり、英語学習へのモチベーションも上がりました。今後も交流を続けたいと思います。(大阪府)

私がこの語学研修に参加したのは、英語の先生に外国とのいろいろな文化の違い、歴史的事件、また英語の面白さというものを教えてもらい、「英語をさらに学んでみたい」「本場を見てみたい」と思っていた頃、この研修を知ったからです。米国に着くまでは、ホストファミリーと英語で話せるのか、うまくやっけていけるのか、不安と緊張でいっぱいでした。いざホストファミリーに会うと頭が真っ白になって、簡単な英語しか出さず、「コーラ飲む？」と聞かれた時の「ok

e」さえ聞き取れませんでした。ですが、日が経つにつれて、アクティビティや授業の内容などを話せるようになりました。さらには、自分が悩んでいる時に相談できるようなにもなり、ホストファミリーも真摯に相談に乗ってくれ、とても心温まったことを覚えています。私の場合、英語でコミュニケーションができるようになったのは、相手に伝わるまで表現を変えたり、身ぶり手ぶりで伝えてみたりして、何とかして伝えるようになった姿勢が大きかったと思います。実際、会話の中ではほぼ中学で習う単語しか使っていませんでした。この語学研修では、英語を学ぶと同時に伝えるということの大切さ、伝えるための姿勢というものを学びました。(東京都)

私は高校が英語科のため、現地でもなんとなかならと考えることができました。しかし実際は、間違いを恐れてうまく話せず、会話力のなさを痛感しました。ですが、リスニングではホストファミリーの会話を聞き取ることができ、自信ができました。通じなくてもあきらめずに話そうとすることが大切だと思い、単語だけでも話してみると通じるようになり、達成感でいっぱいでした。ホストファミリーには多くの新しいことを経験させてもらいました。最初は全然話せなかったのに、マザーがたくさん話しかけてくれて、気持ちも楽になりました。それからファミリーの誕生日を祝ったり、夜まで子どもと遊んだり、本家の家族のように接してくれました。その気持ちがとても嬉しかったです。観光地にも行きました。アイスランドでは、日本にはないアトラクションを楽しみました。大リーグ・エンゼルスの野球観戦では、初めて大谷翔平選手を見ることができてとても幸せでした。日本の野球とは違う雰囲気でも新鮮でした。海では波にのまれながらも何度も波乗りにも挑戦することが、とても思い出深いです。素敵(素敵)少(少)トファミリー、現地の方々や研修に参加した皆と共に過ごした3週間は一生の宝物になりました。研修に参加してより英語が好きになり、より英語に関わる仕事に就きたいと思いました。もっと英語力を伸ばし、自分に足りないことをできるようにして、夢を叶えたいです。(滋賀県)



(PHP文芸文庫 968円)

もう読んだ？

最初ほうまくやっていけるか心配でしたが、ホストファミリーは私を歓迎してくれ、家族のように接してくれました。彼らは英語とスペイン語の2か国語が話せます。家ではよくスペイン語を話していたので、会話に加わるのは難しかったのですが、私には英語で優しく話しかけてくれました。また、スペイン語の挨拶を教えてもらったり、日本語の挨拶を教えたりするなどしてとても面白い文化交流ができました。知らない人でも会話を楽しんだり、店員さんと挨拶を交わしたりする米国のフレンドリーな文化は、とても心地の良いものだと感じました。私は日本の社会に少し窮屈さを感じていました。世界をのびのびと知り、海外に希望を見つけていきた。そして海外で働きたいと強く思うようになりました。また、海外に友人ができたこともあり、英語学習へのモチベーションも上がりました。今後も交流を続けたいと思います。(大阪府)

火定

澤田 瞳子 著
そんな折、新羅から帰国した使節が持ち込んだ痘瘡(天然痘)が猛威を振るい、名医の綱手も治療法を見いだせないまま、おびただしい患者が施薬院に押し寄せ、阿鼻叫喚の様相を呈する。一方、天皇の診察にあたる侍医にまで出た世のもの、の冤罪で獄囚となり、その後恩赦を得た猪名部諸男は世を怨み、獄の仲間だった詐欺師の宇須一昧に加わる。宇須は、まじない札を量産、その霊験にすがる患者家族に法外な値段で売りつける。

井谷 昌喜 心塾東京寮読書感想文講師

怒りの口を見いだせない京の人々は暴徒化、痘瘡がもたらされた新羅を含む外国人にその矛先を向け、施薬院の雑役夫でペルシャ人の男などを惨殺、商家などを焼き討ちする。悲田院に収容されていた孤児の一人も感染し、多くの孤児たちが院の蔵に隔離される。四面楚歌の中、名代は痘瘡の発源地である新羅でどんな治療が施されていたのか、生き残りの遣新羅使の關係者に当たるため京の街を東奔西走する。果たして治療法は見つかるのか。時を経て、名代と諸男の二人は骸骨が累々と埋葬されている京の秋篠川の河原で出会う。垢にまみれ弊衣にぼうぼうたる髻に覆われた諸男は、その葬送の地で何をやっていったのか……。書名の「火定」とは、修験者が御仏の世に少しでも近付かんと燃え盛る焔に身を投じていることを言う。

死臭覆う平城京の行く末は…

天平9年(西暦737年)。病人の收容・治療を行う奈良・平城京の施薬院と悲田院は町医者の綱手や僧尼らの献身で営まれていた。そこで働く若き下級官僚、蜂田名代は上役から言いつけられた雑事に追われ、出世の道も閉ざされて嫌気が差していた。



京都美術工芸大2年 西村 滯

時代映す「結婚式」に懸ける人生

「人生の節目として結婚式を挙げてほしい。幼い頃に結婚式の華やかさに心を奪われて以来、ウェディングプランナーを目指して仙台市の専門学校に進学した大橋勇斗さん(20)。都内の外資系ホテルに就職が決まり、今春から社会人として新たな一歩を踏み出す。

「子どもの頃に出た結婚式の記憶がきっかけです。幼稚園の頃、叔父の式に出た時に、スーツで決めた叔父とドレスのお嫁さんを見て、華やかでカッコいいなあ、と。何百人も集まったセレモニーでラジコンをもらったのがとても嬉しかった。

「その後も結婚式に出る度、華やかさに惹かれました。高校生の時、新郎新婦の一番近くで式に関わるウェディングプランナーという職業を知り、『自分にはこれしかない』と。専門分野を学び、早く社会に出て実力を磨きたいという思いが強く、今の学校へ進みました。ウェディング勉強は本当に楽しいです。」

「授業も実践的でしょう。『ウェディングプロデュース』という授業では、プランニングから挙式まで、全ての過程

業務を学生が役割分担して模擬挙式を行います。そこで考えが大きく変わりました。」

「はい。同じ学科生13人のうち11人は女子です。図らずも女性同士のカップルで挙式することになり、指輪の交換をティアラ交換に替えたり、オリジナリティの挙式スタイルを考案しました。これからの時代、同性婚は珍しいことではなくなるでしょう。LGBTなど性的少数者の権利やジェンダーレスの考え方が社会に浸透するにつれ、結婚式にもさまざまな形があつていいのではないかと考えています。」

「イタリアの宝飾ブランドが手がけるホテルで働く予定です。ホテルマンとして修業を積み、いずれはウェディングを担当できれば最高です。」

「大きな気付きですね。考え方が一変しました。高校生の頃は結婚式への憧れという面が強かったけれど、入学後は多様性の時代を実感するようになりました。模擬挙式などの経験は、社会に出てからも役に立つと感じます。」

「この春、東京で就職されるとうかがいました。『イタリアの宝飾ブランドが手がけるホテルで働く予定です。ホテルマンとして修業を積み、いずれはウェディングを担当できれば最高です。』

「お客さまのニーズを理解し、ポイントを押さえた式を提案したい。結婚式はその人たち限りのもので、同じ式は存在しません。ハレの日にふさわしい、特別な舞台を提供できるようにしたいです。」

「出席者全員に笑顔がふられ、結婚式にはプラスの要素しかありません。周囲のスタッフの心も温まります。自分の人生に関わる全てです。」

「隣の福島出身。中2の時に亡くなった父(享年50)は大の『車好き』だった。自身も「接客と人間観察の勉強のつもりで始めた」という居酒屋のアルバイトで、1990年代の旧車を手に入れた。「値落ちしにくい資産のつもりです。東京には持っていないでしょうけど。」

夢まっしぐら

大橋 勇斗 さん

国際マルチビジネス専門学校
ブライダルビジネス学科2年



人気ブランド・キヨコハタのドレスも実習教材の一つ

オンステージ

スマートフォンに現れたイラストの数々。華やかな女の子、今風の男の子からノワール調のおどろおどろしいカットまで。全て独学で習得したオリジナル作品だ。

都内在住の細羽さやかさん(25)。フリーランスのイラストレーター。漫画家のアシスタントを務め、自身もプロデビューを目指して挑戦を繰り返している。大学で現代アートなどを取り上げる表象文化論を学び、CG(コンピュータグラフィック)を使った作品で度々、学内コンテストに入賞。卒業後は「もっとモノづくりに関わりたい」と専門学校映像学科で学び直した。「学究的なアプロ

「女の子が生まれてすぐ喜んでいたら」という父(享年27)は1歳の時に亡くなり、放課後はいわゆる「かぎっ子」。子どもの頃から絵が好きで、とりわけ人物を好んで描いた。「空想のキャラクターを描いて物語を考えたり、漫画にしたり。一人で妄想してました(笑)。思えば、あの頃の自分が今の原点かもしれない。携帯型ゲーム機のソフトを使って、気に入ったアニメソングと自作の漫画を組み合わせ、オリジナルアニメを作ったこともある。創作の原点は確かに少女期にあったようだ。」

就職という選択肢が消えてからは、アシスタント業の一方、出版社への作品持ち込み、漫画新人賞への応募、SNSを通じた作品発表など漫画で独立するための活動に本腰を入れている。大学在学中から読み切り作品を描いており、得意分野は少年漫画。人気作『銀魂』

「アイデンティティというか、自分が好きなものを作品に生かすことが大事なんじゃないかと。内外面とも好みや価値を存分に反映させたキャラを作って、ストーリーに乗せたい。漫画に対する今の情熱を作品に生かせたら最高です。」

細羽 さやか さん

イラストレーター、漫画家アシスタント(東京都)



漫画への情熱で「選んだ道、正解に」

が職業としての漫画家を志すきっかけになった。「いつか自分もあんな漫画を」と夢は膨らむが、作品を持ち込む度に「編集者の指摘がいちいち正論過ぎてへこむことも多かった」。だが、最近「入賞まであと一歩」と評価され、「プロに近づいている感覚はある」という。将来を案じる母(50)とは時に意見が対立するが、「やりたいことをせずに人生を終えるのは絶対いや。しばらく見守って」と説き伏せた。

「全集中」で臨む漫画道。漫画家にとって大事なことは何か、聞いてみた。

「紙」にペンで描いた漫画もデジタルの洗礼を受け、一日の大半をパソコンと向き合っている。「どうしても運動不足になりがちなので。中学、高校、大学とバドミントンに親しんだ経験から、時折かつての仲間とシャトルを打ち合う。友人から「早くデビュー作が読みたい」と催促されるが、自分なりの青写真はあつた。「1年以内に賞を取ってデビュー。3年以内に連載を持って、ゆくゆくはアニメ映画化……なんていいですよ。」

「親にも内緒」というペンネームはもう決めている。

「紙」にペンで描いた漫画もデジタルの洗礼を受け、一日の大半をパソコンと向き合っている。「どうしても運動不足になりがちなので。中学、高校、大学とバドミントンに親しんだ経験から、時折かつての仲間とシャトルを打ち合う。友人から「早くデビュー作が読みたい」と催促されるが、自分なりの青写真はあつた。「1年以内に賞を取ってデビュー。3年以内に連載を持って、ゆくゆくはアニメ映画化……なんていいですよ。」

「紙」にペンで描いた漫画もデジタルの洗礼を受け、一日の大半をパソコンと向き合っている。「どうしても運動不足になりがちなので。中学、高校、大学とバドミントンに親しんだ経験から、時折かつての仲間とシャトルを打ち合う。友人から「早くデビュー作が読みたい」と催促されるが、自分なりの青写真はあつた。「1年以内に賞を取ってデビュー。3年以内に連載を持って、ゆくゆくはアニメ映画化……なんていいですよ。」

「紙」にペンで描いた漫画もデジタルの洗礼を受け、一日の大半をパソコンと向き合っている。「どうしても運動不足になりがちなので。中学、高校、大学とバドミントンに親しんだ経験から、時折かつての仲間とシャトルを打ち合う。友人から「早くデビュー作が読みたい」と催促されるが、自分なりの青写真はあつた。「1年以内に賞を取ってデビュー。3年以内に連載を持って、ゆくゆくはアニメ映画化……なんていいですよ。」

「紙」にペンで描いた漫画もデジタルの洗礼を受け、一日の大半をパソコンと向き合っている。「どうしても運動不足になりがちなので。中学、高校、大学とバドミントンに親しんだ経験から、時折かつての仲間とシャトルを打ち合う。友人から「早くデビュー作が読みたい」と催促されるが、自分なりの青写真はあつた。「1年以内に賞を取ってデビュー。3年以内に連載を持って、ゆくゆくはアニメ映画化……なんていいですよ。」

「紙」にペンで描いた漫画もデジタルの洗礼を受け、一日の大半をパソコンと向き合っている。「どうしても運動不足になりがちなので。中学、高校、大学とバドミントンに親しんだ経験から、時折かつての仲間とシャトルを打ち合う。友人から「早くデビュー作が読みたい」と催促されるが、自分なりの青写真はあつた。「1年以内に賞を取ってデビュー。3年以内に連載を持って、ゆくゆくはアニメ映画化……なんていいですよ。」

「紙」にペンで描いた漫画もデジタルの洗礼を受け、一日の大半をパソコンと向き合っている。「どうしても運動不足になりがちなので。中学、高校、大学とバドミントンに親しんだ経験から、時折かつての仲間とシャトルを打ち合う。友人から「早くデビュー作が読みたい」と催促されるが、自分なりの青写真はあつた。「1年以内に賞を取ってデビュー。3年以内に連載を持って、ゆくゆくはアニメ映画化……なんていいですよ。」

特別対談

～ハンドルの重みは命の重み～

次世代へつなぐ事故ゼロのバトン



(公財)交通遺児育英会

石橋 健一 会長

いしばし・けんいち 1942年生。北大卒業後、日新製鋼(現日本製鉄)を経て96年、交通遺児育英会。専務理事、理事長等を経て昨年6月より現職。

「飲酒運転事故の悲しさを一番知っているはずの福岡県でなぜ飲酒運転がゼロにならないのか。福岡県で飲酒運転根絶の啓発活動を進める「チームゼロフクオカ」のホームページの冒頭に掲げられた言葉である。今回の対談は、自身も飲酒運転事故で長男を失い、飲酒運転撲滅や思いやりある社会づくりに取り組む福岡県の認定NPO理事長・山本美也子さん。飲酒運転ゼロへの取り組みについて、石橋健一会長と語り合った。



認定NPO法人はあとスペース

山本美也子 理事長

やまもと・みやこ 1968年生。2011年、16歳の長男を飲酒運転事故で失って以来、飲酒運転撲滅活動に携わる。夫は元車いすマラソン選手の山本浩之氏。

「チームゼロフクオカ」のキャンペーンロゴマーク。行政、警察、教育機関、企業、「はあとスペース」や当会などの関連団体も賛同し、啓発活動を進めている。福岡市で2006年8月25日、飲酒運転による追突事故で3児の命が奪われた事故の日付と飲酒運転0(ゼロ)を図案化した。

石橋 当会が設立された1969(昭和44)年当時は、交通事故による死者が年1万6000人以上に上り、「交通戦争」と呼ばれた時代です。移転先を失った母親の「我が子をせめて高校だけは出させてやりたい」との訴えが国を動かし、設立にこぎつけました。当時の母親たちの、そんな思いが当会の原点です。

石橋 幅広い活動しておられますね。当会も学生寮を利用できない奨学生に家賃補助を行ったり、受験料や運転免許取得費用を補助したり、といった支援も併せて実施しています。高校奨学生と保護者の「親子のつどい」、高校生を対象とした海外語学研修制度もあり、いずれもコロナ禍による中断を経て今年度は4年ぶりに再開しました。

石橋 幅広の活動しておられますね。当会も学生寮を利用できない奨学生に家賃補助を行ったり、受験料や運転免許取得費用を補助したり、といった支援も併せて実施しています。高校奨学生と保護者の「親子のつどい」、高校生を対象とした海外語学研修制度もあり、いずれもコロナ禍による中断を経て今年度は4年ぶりに再開しました。

山本 私どものNPO設立は2010年です。夫が車いすということもあり、車いす優先駐車場の利用マナーなど、思いやりある社会の実現を目的に立ち上げました。ですが設立の翌年、長男が友人と共に飲酒運転の車にはねられて亡くなってからは、飲酒運転撲滅の活動も続けています。また、「居場所がない」という子どもたちのために、事務所の一部に「まちかど図書館」を作って使ってもらった。さらに、障がいを持っている方の「仕事がないのが一番困る」との声を受け、一昨年から就労支援の作業所を設けて活動しています。

石橋 福岡県で全国初の罰則付き条例ができたのが息子が亡くなった翌年、2012年でした。当時、県議会議員の先生方に遺族の思いをお話しさせていただいたのですが、ある先生が「僕は交通遺児です。自分は支援を受けて学校に行っている、今は議員になっていいる。だから、福岡では飲酒運転は絶対になくさないといいたい」と言われたんです。被害者遺族の立場や思いをこ理解いただいたからこそ、条例ができたんだと思います。

石橋 警察庁の統計(22年)では福岡県の人口10万人あたりの交通事故死者数は、全国でも下から3番目の低さです。山本 多くの人ののおかげですね。それでも最初に(飲酒運転撲滅の)声を上げた時はチラシを目の前で破られたり、配ったティッシュを投げつけられたり、いろいろ経験しました。現在は警察も加わって安全に啓発活動ができるようになったり、多くの方の協力に感謝しています。遺族一人では本当に何もできなくて。だからこそ、多くの支えによって活動を進められる環境を整えていただけたのではないかと感じています。

石橋 遺族の方に体験や思いを語っていただく無料出張講演で各地を訪ねています。飲酒運転をなくす条例は、未整備の自治体が多いように思います。今のお話をうかがって、まだ条例のない自治体を訪れた際は、福岡の取り組みをぜひ紹介したいと思えました。そうした機会を増やしていくことが交通安全に役立つのではないのでしょうか。

石橋 私たちの立場からすれば、若い人々には進学をあきらめてほしくない。さらに必要な支援や事業を拡充させるための要望があれば、どんどん寄せていただきたい。同時に先ほどお話しした「ハンドルの重みは命の重み」、この言葉を全国のドライバーに伝えていくこと、こうした活動に力を入れていきます。

山本 素晴らしい活動だと思います。私は子どもを亡くしましたが、家族の柱となる夫を失ったお母さんにもたくさんお会いしました。「明日のことわからない」という状況で、子どもはあきらめなければいけないことが出てきたり、といったことも多々ありました。そんな子に必要な支援が届くのは素晴らしい。(広報紙の)「君とつばさ」を拜見すると、皆さん笑顔なんです。同じ境遇の仲間だからこそ頑張れることもあるんだな、そんな場所が広がればいいな、と思います。

石橋 福岡県では8月25日、北海道では7月13日に飲酒運転根絶の決起大会が行われていますが、当会もそうした行事に積極的に参加させていただいています。広報活動に力を入れることで、当会のような支援組織があることをぜひ知ってほしいと思っています。

石橋 福岡では8月25日、北海道では7月13日に飲酒運転根絶の決起大会が行われていますが、当会もそうした行事に積極的に参加させていただいています。広報活動に力を入れることで、当会のような支援組織があることをぜひ知ってほしいと思っています。

石橋 講演をお願いしたお母さんが「ハンドルの重みは命の重み」と言われた。とてもいい言葉で、当会のスローガンでもあります。短いメッセージで、とても重い、大事なことを伝えていただけた。そうしたことも広報活動を通じて広めていきたいですね。

石橋 被害者遺族が頑張っているのにも限界があります。そうしなければ次の世代の順番です。交通遺児の皆さんも、いざれ社会に出て事故防止に取り組まれることでしょうか。だからこそ、未来を託す若い世代にバトンをつなぐ活動に取りかかる時機にきたのかな、と感じています。私の母校では生徒会の皆さんが、長男の事故現場となった町でも高校生たちが飲酒運転根絶へ向けて声を上げています。大人が若い世代の声にきちんと向き合っていくことが、いい方向に社会が変わるんだと思います。

幼少期からの教育が社会を変える

福岡の取り組みを他の自治体でも

続けることの大切さを繰り返して伝えることにしています。そうして育った子へと世代が変わる時に、社会も変わるのではないかと期待しています。

あしながおじさんの広場



トランコム株式会社 様

日本を代表する物流企業を目指して

「はこぶ」を創造する

【9月】
寄付を始めて10年が過ぎました。皆さまの手に小さな灯が来ますように祈っています。

(愛知県Y・Mさん)
応援しています。

◇ (交通遺児育英会の)元奨学生です。お世話になりました。現在医師となり、頑張っています。(東京都M・Aさん)

【10月】
夢を持って楽しんで！

(富山県N・Aさん)
妻が以前、自転車でも少しでも助けになったら、と思います。

(大阪府I・Tさん)
何かのお役に立てれば幸いです。

(石川県M・Sさん)
◇ 故に遭い、大けがをしたことがありました。幸い一命を取りとめ、現在後遺症もほとんどなく生活できていることに感謝しております。もしあの時妻が他界していたら、と思うとやるせない気持ちになります。交通遺児をセロにすることは難しいですが、頑張っています。

お便り

ご支援に感謝いたします

育英会から

トランコム様は重要な社会インフラを担う物流企業として、さまざまな社会課題の解決と抜本的な革新を目指すとともに、「誠意を以ってこれにあたる」という企業精神・価値観で全国62か所の物流拠点を支えています。

◇ (北海道M・Yさん)
2年前、交通事故に遭った時の保険金です。気持ちばかりですが、子どもたちのために使ってください。

(神奈川県S・Kさん)
モヒリティー産業の社員として、交通遺児の皆さまの支援を続けたいと思います。

(東京都H・Sさん)
長年、自動車部品関係の仕事に携わり、ありがたい日々を送らせていただいております。車に関係した者として感謝を込めて、ささやかですが、お役立ていただければと思います。

◇ (愛知県F・Nさん)
学びたい気持ちを応援できた幸いです。

(大阪府S・Tさん)
がんばって！

◇ (東京都K・Nさん)
お役に立てれば幸いです。

◇ (埼玉県T・Yさん)
自動車業界で働く者の一人として、交通遺児育英会の活動を微力ながら支援させていただきます。ぜひお役に立てれば幸いです。

返還の口座振替日が選べます

現在、奨学金の返還に口座振替(引き落とし)を利用されている方は、返還金の振替日を選

毎月5、22、26日から選択可能に

追加、5日、26日の引き落としが選べます。

◇ (愛媛県T・Nさん)
未来へつないでください。

交通遺児育英会の連絡先(平日9:00~17:30)	
▽奨学金貸与について	0120-521286
▽返還・猶予・免除について	0120-521287
▽成績相談・つどい・語学研修	0120-521295
▽募金・寄付について	0120-521285
▽心塾入寮申し込みについて	0120-355619

教えて！交通事故Q&A

(公財)日弁連交通事故相談センター ⑨

Q 自転車運転中、交差点で乗用車と出会い頭に衝突し、転倒しました。警察が来て事情を聴かれましたが、そのときはかすり傷程度で、加害者も違反点数の関係があり、物損事故扱いにしてほしいというので、その場では物損事故として届け出ました。ですが、翌日になって首と腰に痛みが出てきました。今からでも警察に届け出て、人身事故に切り替えてもらった方がいいでしょうか。

(石川県・46歳男性)

人身事故への切り替えについて

A 基本的には早め

人身事故への切り替えも自動車運転中の事故で過失があり、加害者も負傷しているケースでは、人身事故とすることにより、加害者だけでなく、被害者にも違反点数が付く可能性があります。

◇ (第一東京弁護士会・永田毅造)

出張講演を聴いて

慣れた仕事ほど初心に戻って作業したいと思った。

◇ 教習所としても、こうした(啓発)活動を地域でしていきたいと思った。

◇ 人は皆、自分のことだけなければ人ごととしてやり過ぎです。もっと興味・関心を持ち、交通事故をなくしたい。

◇ 走り慣れた道でも常に危険を予測し、「くかもしれない」という運転が大切。車を運転する上で、被害者にも加害者にもなってはならない。

◇ 残された遺族の悲しみは計り知れないと思う。自分自身も被害者、加害者になり得ることを念頭に、日々の運転に気を付けた。

◇ 突然の事故で家庭環境が一変し、子どもたちの進路の希望すらなくなる現実が見える。子どもが将来に希望を持てるように、今後の交通遺児育英会の活動に期待します。

◇ ハンドルを握る立場、運転者を育成する立場として無事故を実践できるよう、気を引き締めて運転、指導にあたりたいと思います。

◇ 事故の悲惨さを教えたが、交通遺児の方の現実等、もっと伝えていかなければと思う。

◇ 交通事故の後に被害者が被る苦勞がしっかりと伝わりました。

◇ 交通安全の後に被害者が被る苦勞がしっかりと伝わりました。

◇ 交通安全の後に被害者が被る苦勞がしっかりと伝わりました。

◇ 交通安全の後に被害者が被る苦勞がしっかりと伝わりました。

講演の申し込みを受け付けています

交通遺児育英会ではDVD等による全国無料出張講演の申し込みを受け付けています。申し込み、内容に関する詳細は当ホームページ(https://www.kotsuiji.com)または電話(03-35566-1789)にてお問い合わせください。

日弁連交通事故相談センター無料相談ダイヤル

0120-0783-25

月～金(祝日除く)10時～16時30分(相談・通話無料、10分程度) 月・水は19時まで延長(第5週を除く)

ホームページ <https://n-tacc.or.jp/>